

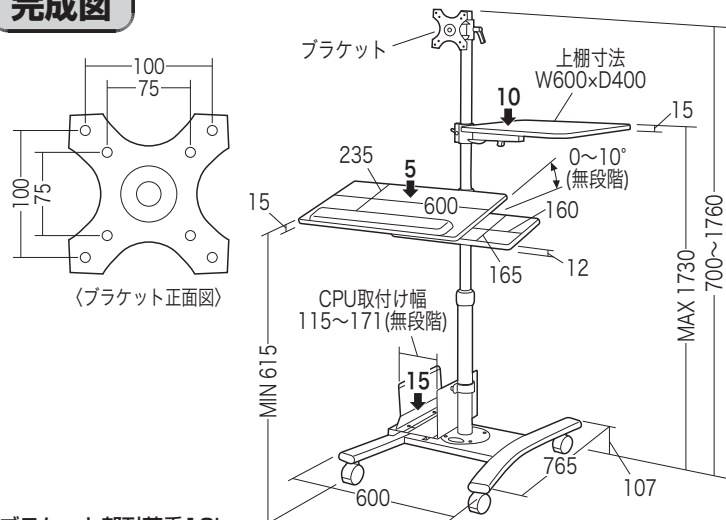
この度は、弊社製品をお求めいただきましてありがとうございました。
このモニタスタンドは組立式になっておりますので、下記の要領で組み立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

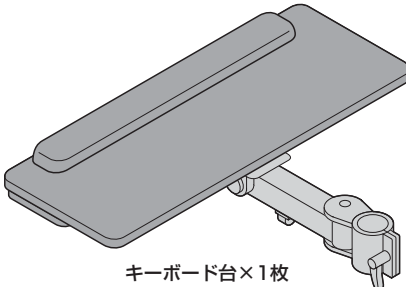
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・プラスドライバー、マイナスドライバー
手袋（組み立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください。）

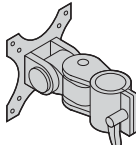
完成図



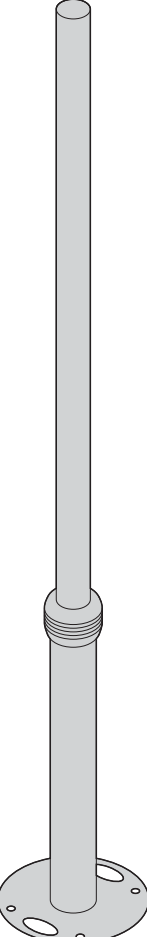
組立て部品



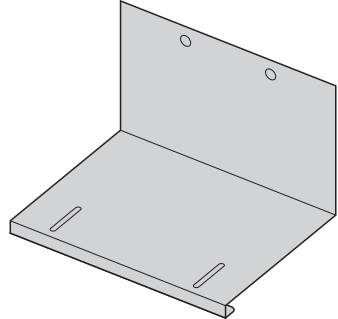
キーボード台×1枚



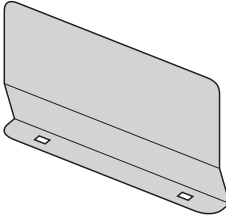
ブラケット×1個



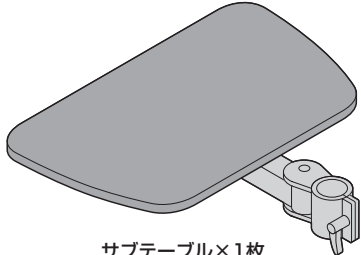
ボール×1本




パソコンホルダーA×1枚



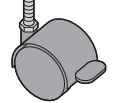
パソコンホルダーB×1枚



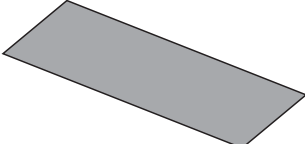
サブテーブル×1枚



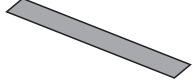
U型金具×1個



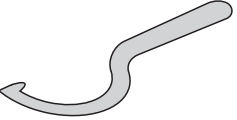
キャスター×4個




クッションシート(大)×3枚



クッションシート(小)×2枚

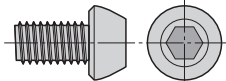


ジョイントレンチ×1本

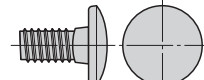


スパナ×1本

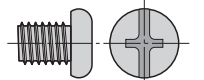
使用ボルト



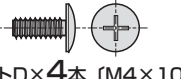
ボルトA×4本 (M8×14)




ボルトB×2本 (1/4"×13)




ボルトC×2本 (M8×10)




ボルトD×4本 (M4×10)




ワッシャーA×4枚



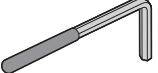
ワッシャーB×2枚



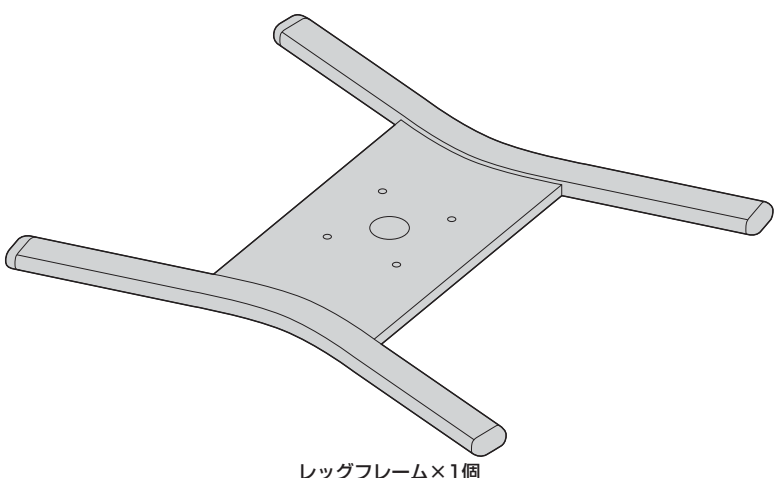
ナット×4個



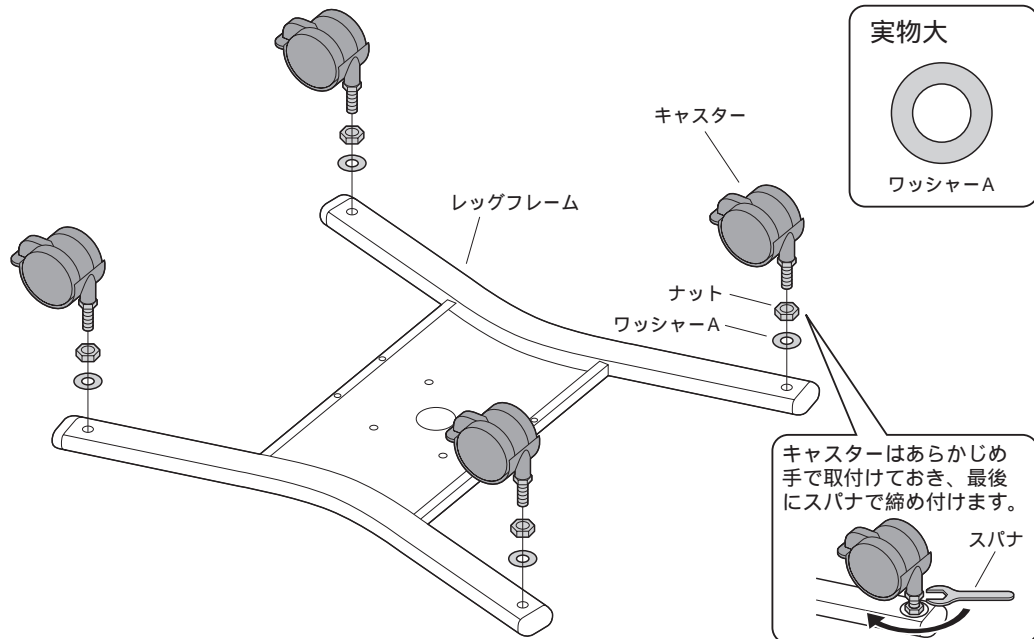
蝶ナット×2個



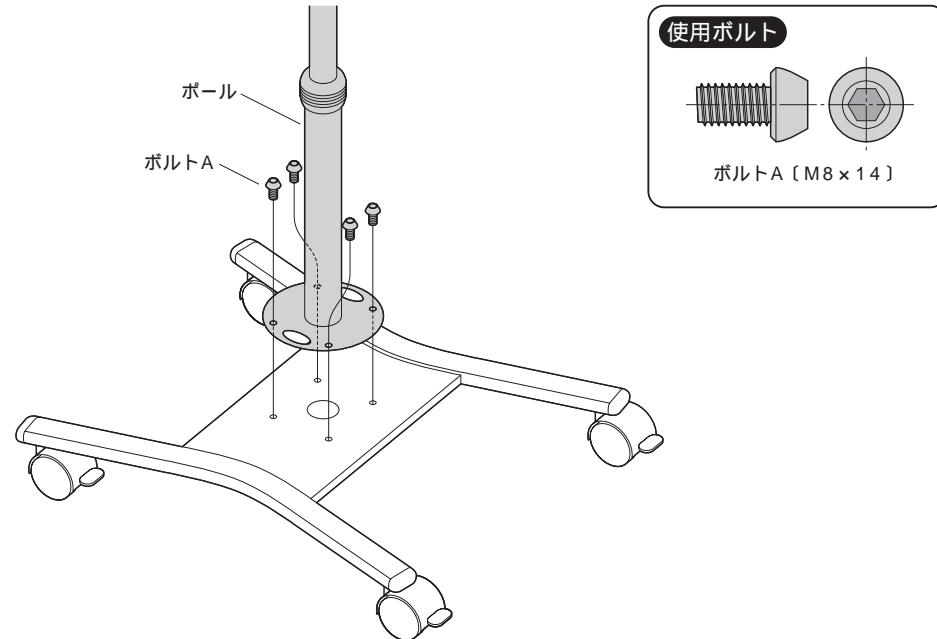
六角レンチ×1本



1 レッグフレームの裏側に、キャスターを取付けます。

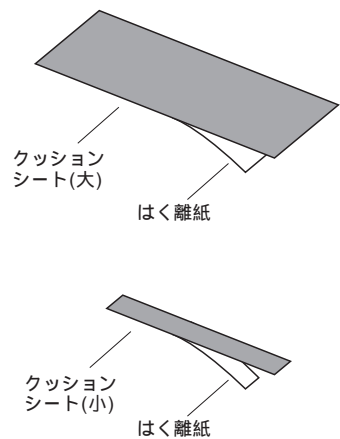


2 レッグフレームをひっくり返し、ポールを取付けます。

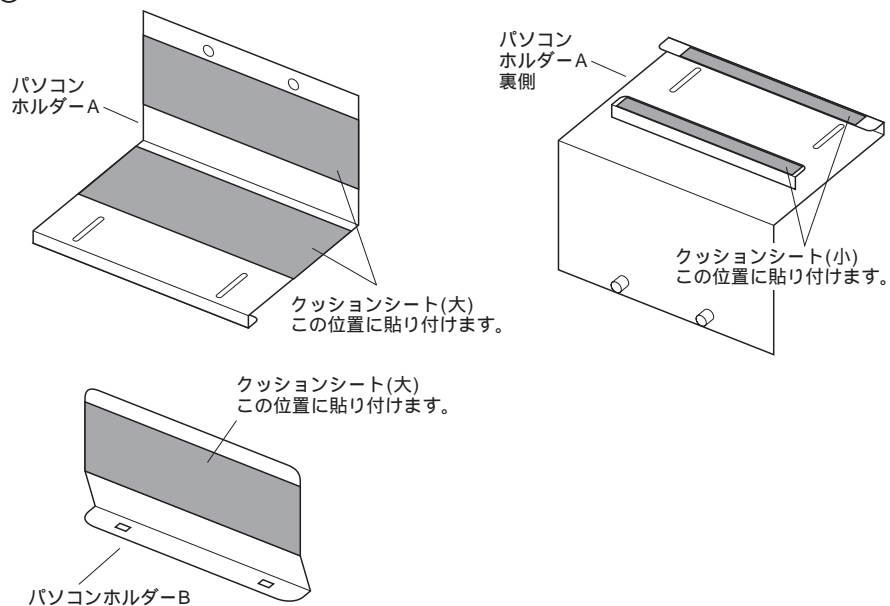


3 パソコンホルダーA、Bにそれぞれクッションシートを貼り付けます。

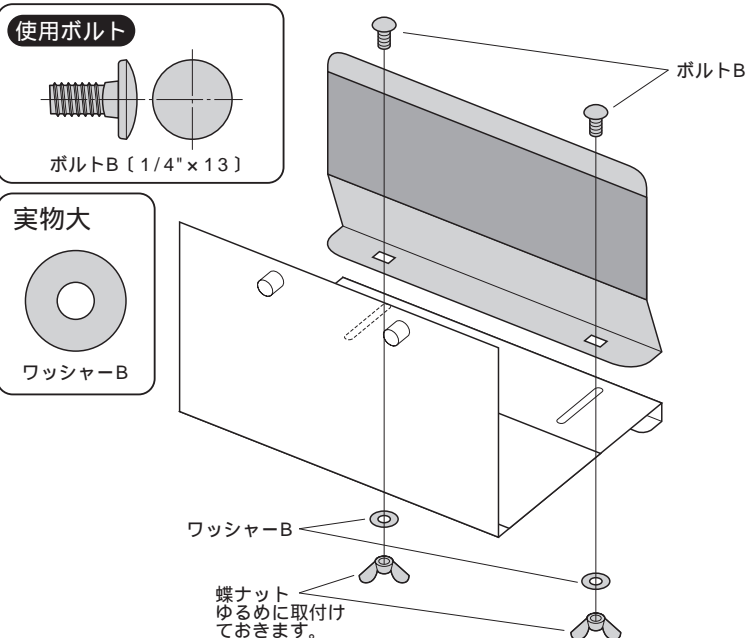
① クッションシートのはく離紙を剥がします。



② パソコンホルダーA、Bにクッションシートを貼り付けます。

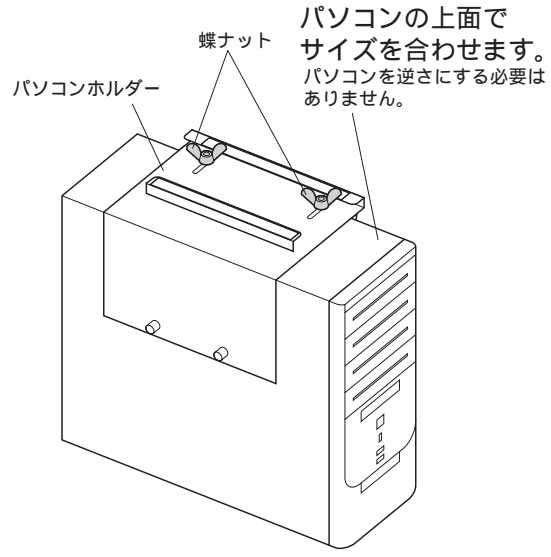


4 パソコンホルダーAにパソコンホルダーBを取付けます。

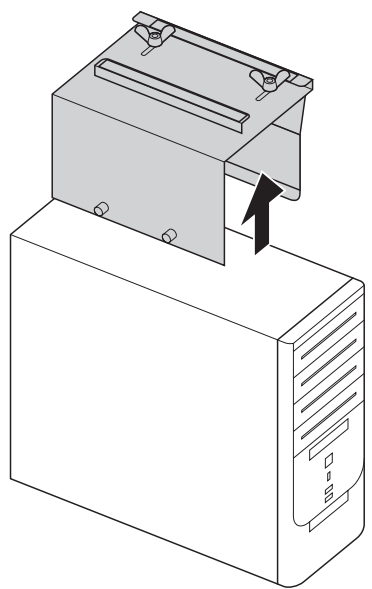


5 パソコンホルダーをパソコンの上面に逆さにのせ、幅を合わせてから固定します。
幅100～171mmのパソコンに対応します。

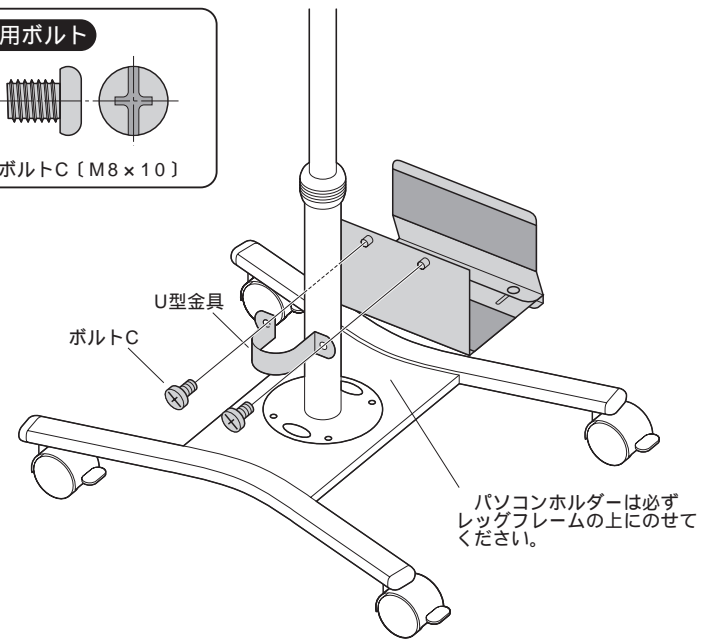
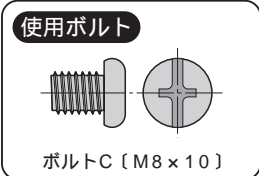
① パソコンホルダーの幅を合わせてから、蝶ナットを締め付けて固定します。



② パソコンホルダーをパソコンからはずします。



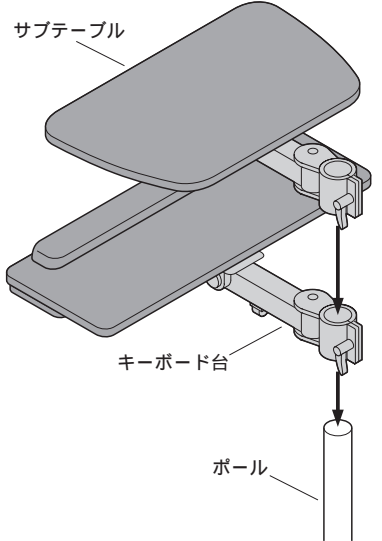
6 パソコンホルダーをポールに取り付けます。



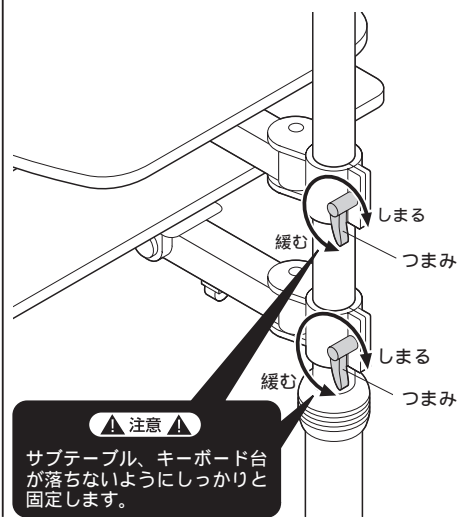
7 キーボード台、サブテーブルをポールに取り付けます。

サブテーブルをキーボード台よりも上につける場合

① キーボード台、サブテーブルの順にポールに差し込みます。

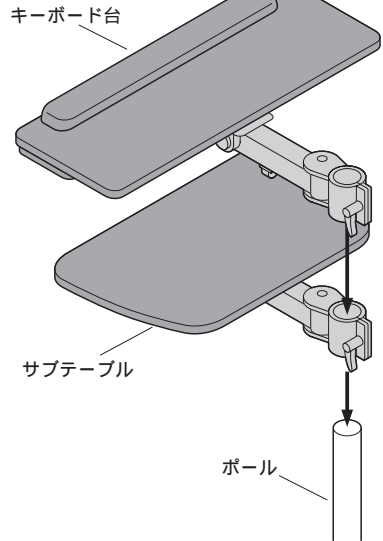


② つまみを回して、しっかりと固定します。
任意の高さで固定することができます。

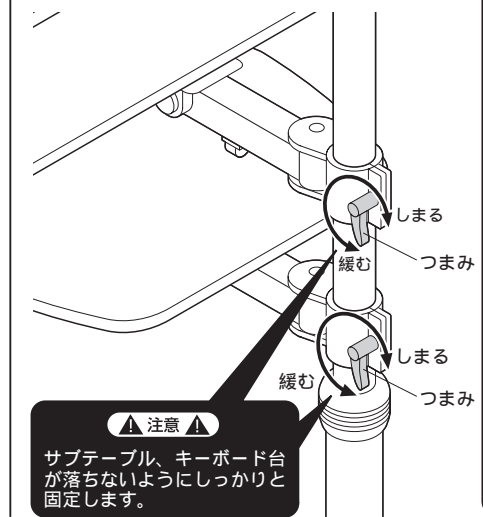


キーボード台をサブテーブルよりも上につける場合

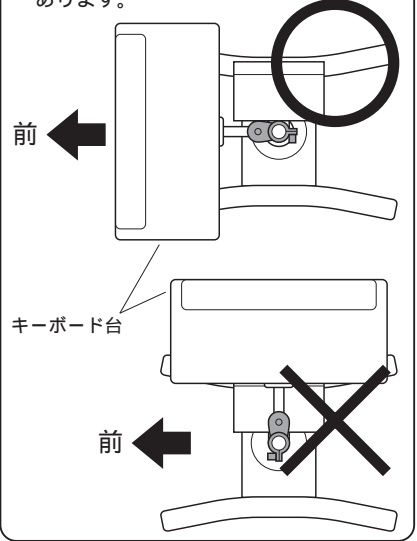
① サブテーブル、キーボード台の順にポールに差し込みます。



② つまみを回して、しっかりと固定します。
任意の高さで固定することができます。



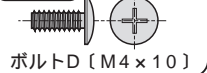
キーボード台、サブテーブルは必ず前
に向けて取付けてください。
横に向けて取付けると、転倒する恐れが
あります。



8 ディスプレイにブラケットを取付けます。

ネジ穴ピッチ75mm×75mmの場合

使用ネジ



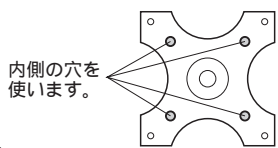
ボルトD [M4×10]

ボルトが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意ください。市販の適切なボルトをご用意ください。

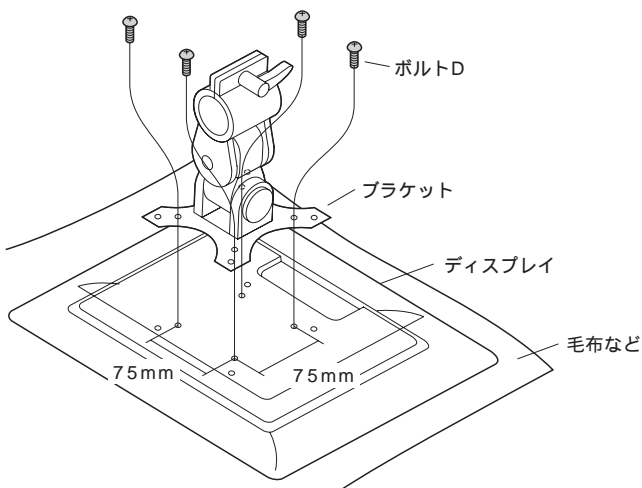
▲ 注意 ▲

毛布などを下に敷き、ディスプレイへの傷や破損に十分ご注意ください。

正面から見た図

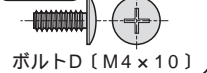


内側の穴を使います。



ネジ穴ピッチ100mm×100mmの場合

使用ネジ



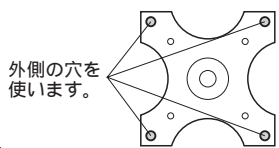
ボルトD [M4×10]

ボルトが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意ください。市販の適切なボルトをご用意ください。

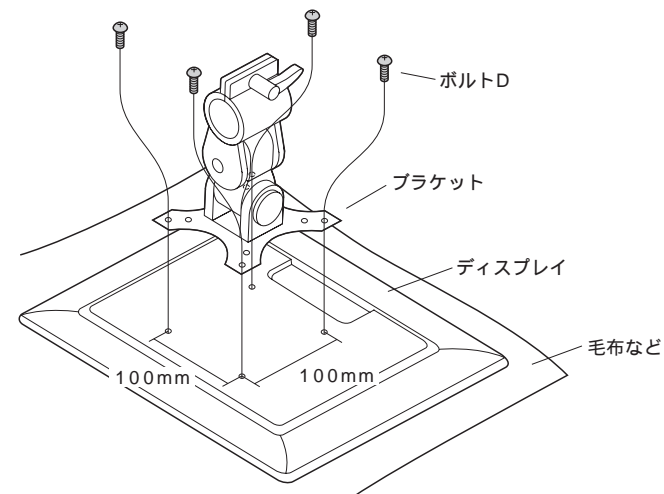
▲ 注意 ▲

毛布などを下に敷き、ディスプレイへの傷や破損に十分ご注意ください。

正面から見た図



外側の穴を使います。



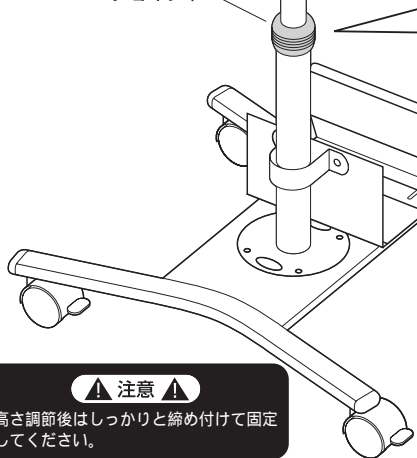
9 ポールの高さを調節します。

ジョイントを回して緩めるとポールの高さ調節ができます。任意の高さに調節してください。

▲ 注意 ▲

可動部分で指などはさまないように十分ご注意ください。

ジョイント

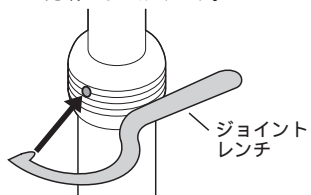


▲ 注意 ▲

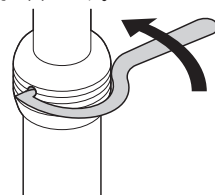
高さ調節後はしっかりと締め付けて固定してください。

緩める場合

① ジョイントの穴にジョイントレンチの先端をひっかけます。

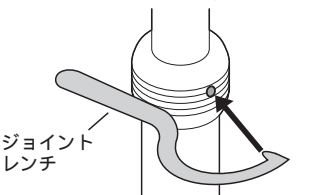


② ジョイントレンチを矢印の方向へ回します。

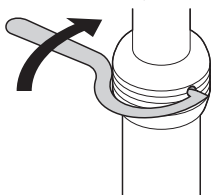


締め付ける場合

① ジョイントの穴にジョイントレンチの先端をひっかけます。

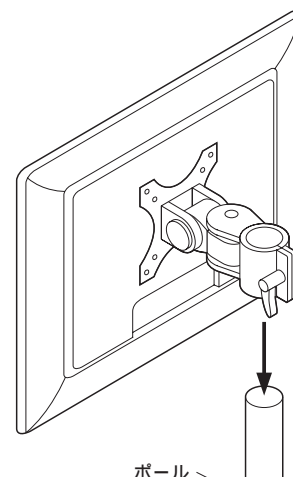


② ジョイントレンチを矢印の方向へ回します。



10 ブラケットをポールに取付けます。

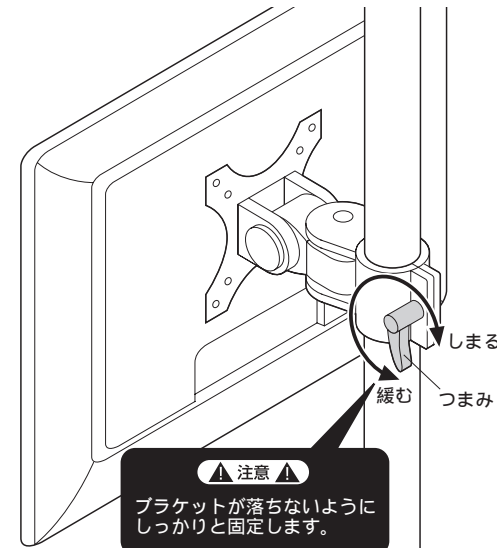
① ブラケットをポールに差し込みます。



ポール

② つまみを回して、しっかりと固定します。

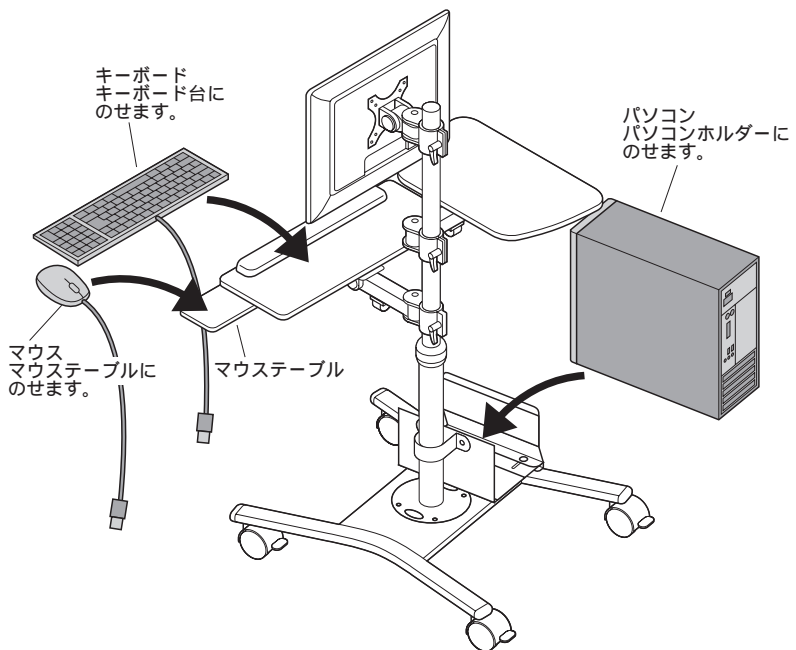
任意の高さに固定することができます。



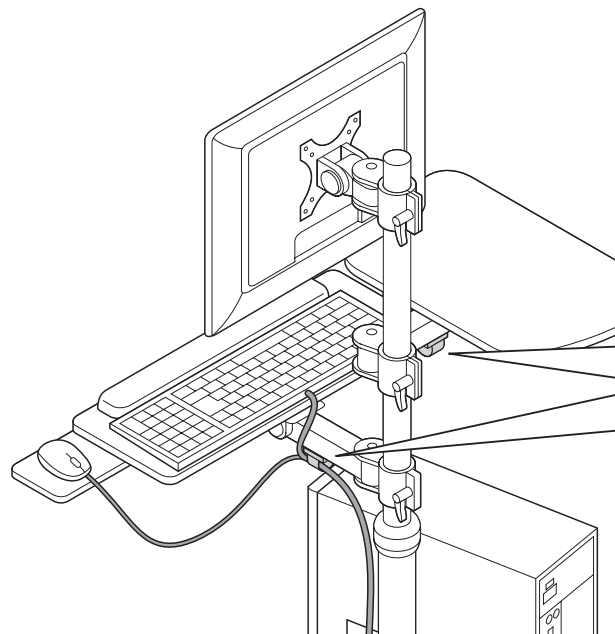
▲ 注意 ▲

ブラケットが落ちないようにしっかりと固定します。

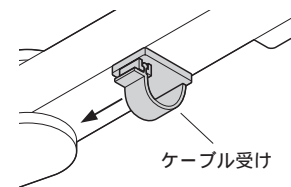
11 キーボード、マウス、パソコンなどの機器を設置します。



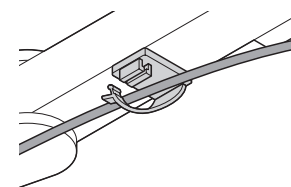
12 機器のケーブルをケーブル受けで止めて完成です。



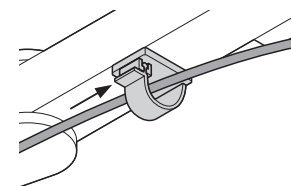
① ケーブル受けを矢印の方向にずらします。



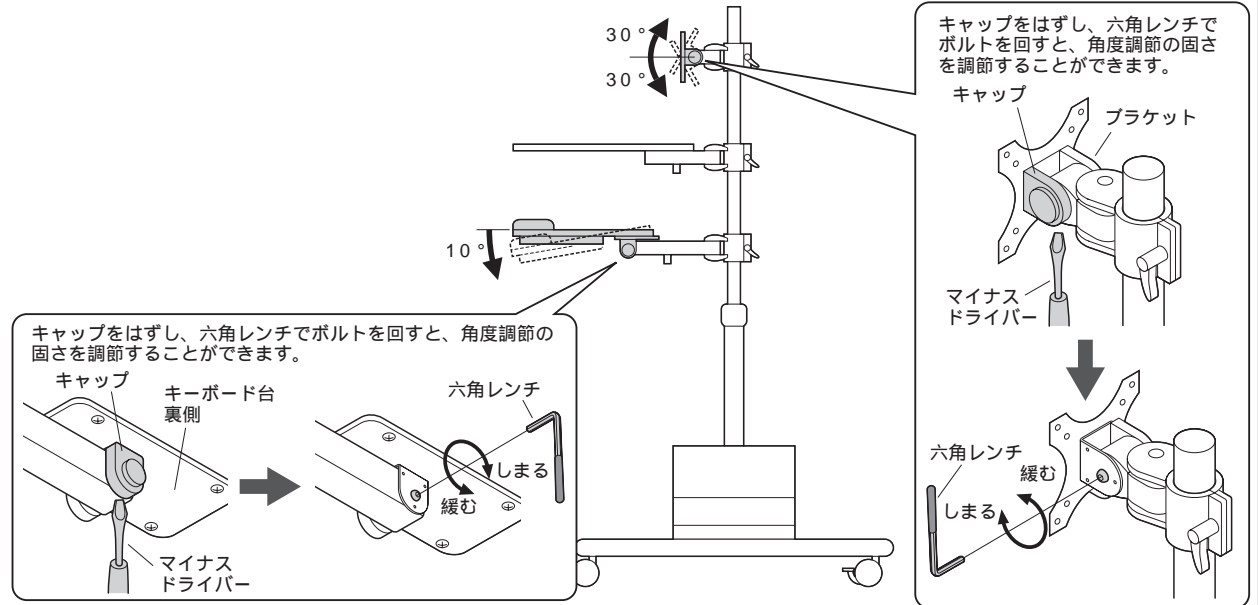
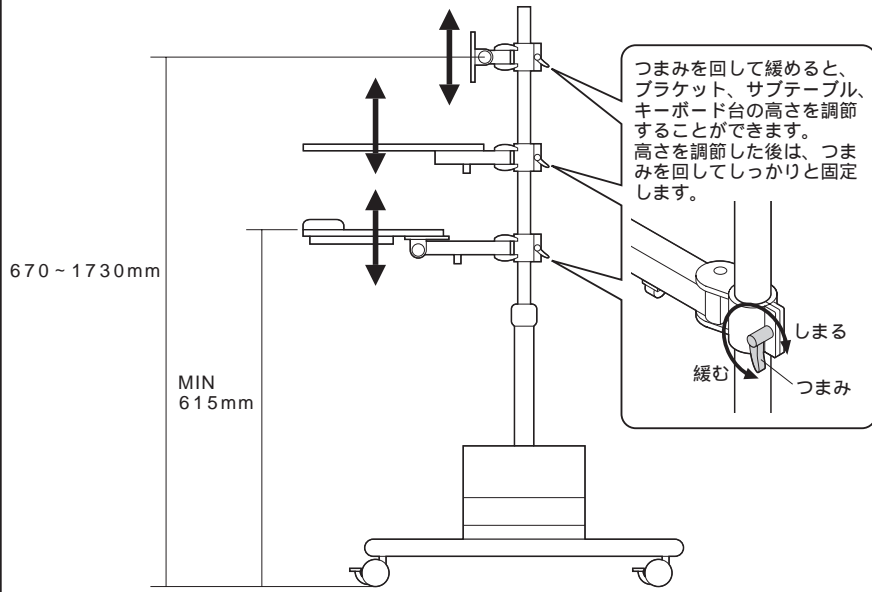
② ケーブル受けにケーブルを通します。



③ ケーブル受けを元に戻します。

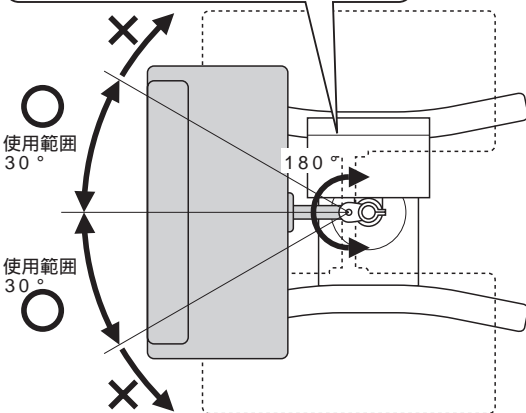


各部の可動範囲、及び固さ調節の方法



キーボード台

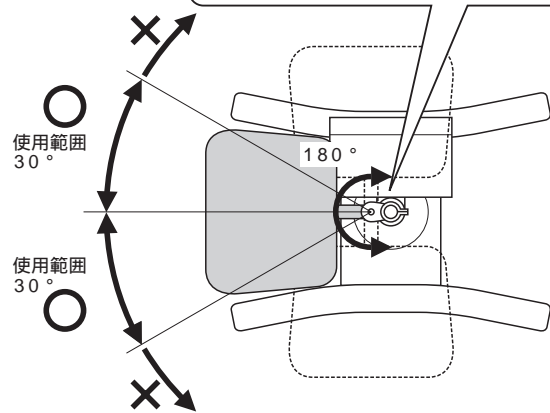
六角レンチでボルトを回すと、角度調節の固さを調節することができます。



キーボード台は180°可動しますが、横に向けた状態で使用すると転倒する場合があります。実際の使用は中央から左右各30°以内にしてください。

サブテーブル

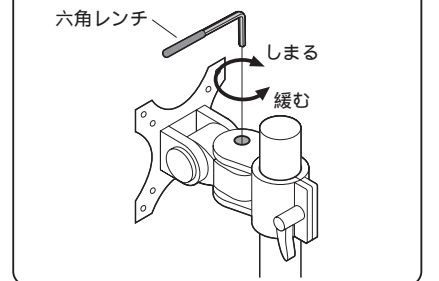
六角レンチでボルトを回すと、角度調節の固さを調節することができます。



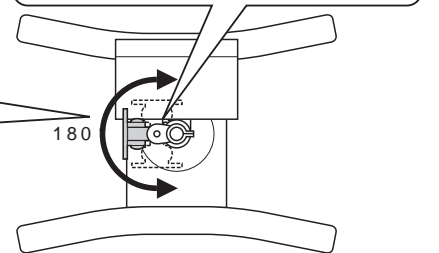
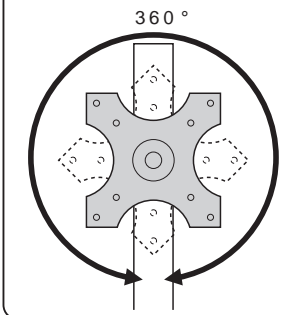
サブテーブルは180°可動しますが、横に向けた状態で使用すると転倒する場合があります。実際の使用は中央から左右各30°以内にしてください。

ブラケット

六角レンチでボルトを回すと、角度調節の固さを調節することができます。

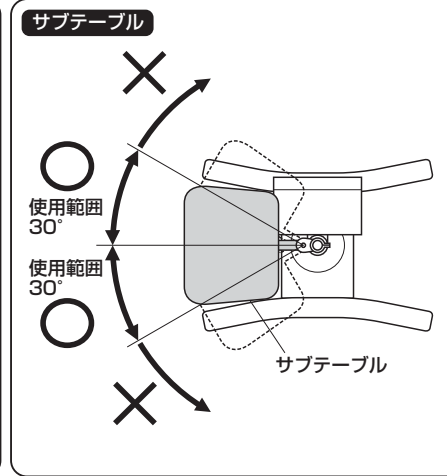
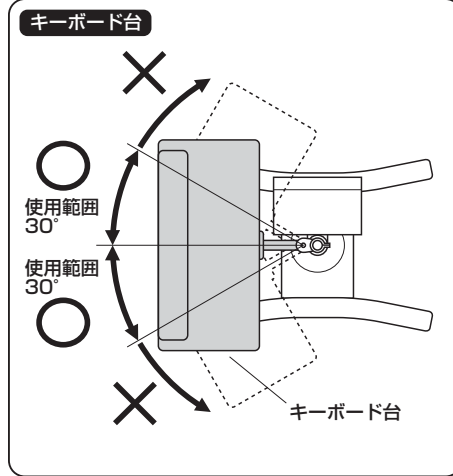
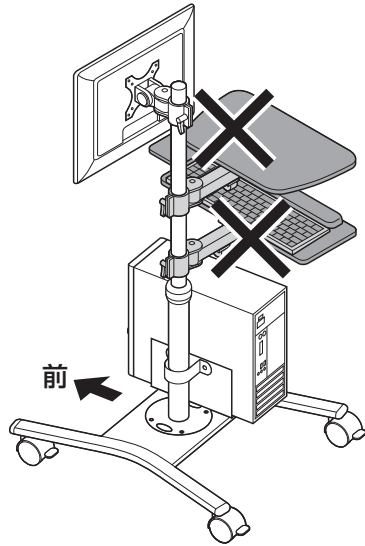


ブラケット正面図

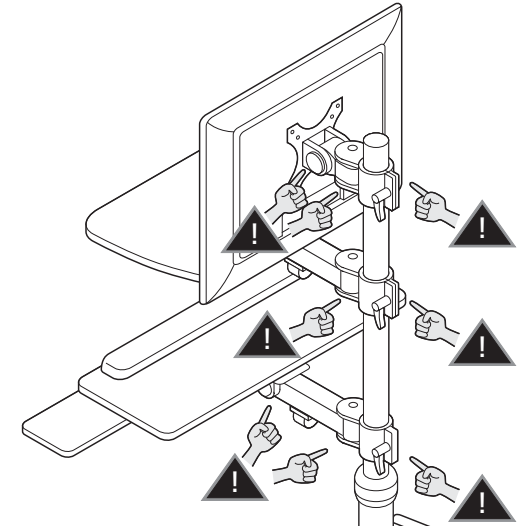


安全の為に注意していただく点

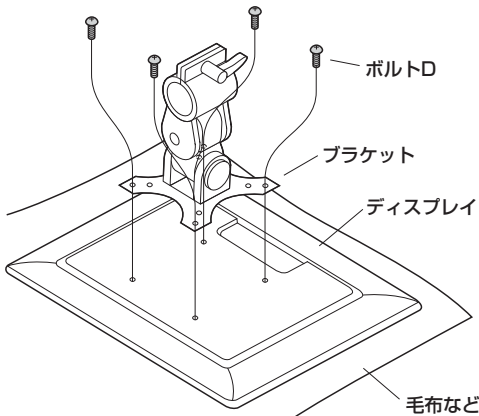
転倒する恐れがあるので、キーボード台、サブテーブルを横に向けた状態で使用しないでください。



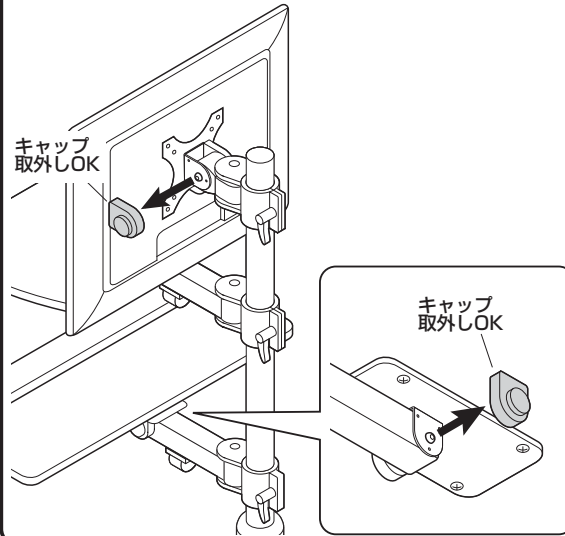
可動部分で指をはさまない様にお気をつけください。



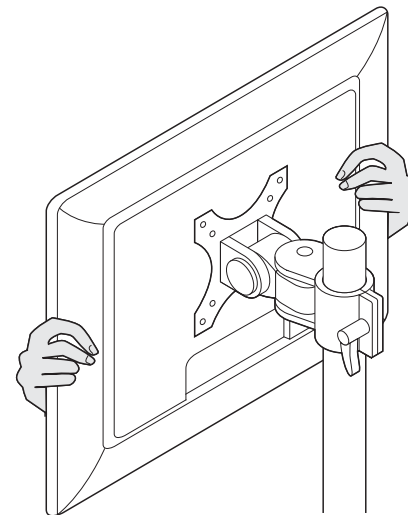
ディスプレイは4つのボルトでしっかりと固定してください。



キャップ以外のものを取外さないでください。



ディスプレイの調整は必ず両手で行い、片手での使用はおやめください。



その他...

- ⚠ 本製品を、振動のある所に置くのは避けてください。
- ⚠ 耐荷重以上のものを載せないでください。
- ⚠ 10Kgを超えるディスプレイは取付けないでください。
- ⚠ アーム部に物を置かないでください。
- ⚠ 室温の元で操作してください。

以上の点に注意して取り扱ってください。

製品に関するお問い合わせ
製品の品質管理には細心の注意を払っていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談下さい。

12/09/TTD&C

サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3911 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-9
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
<http://www.sanwa.co.jp/>